

岐阜市役所代表
☎(058)265-4141
FAX(058)264-8602
〒500-8701 岐阜市司町40-1



消防団員による分列行進

火災や自然災害から地域を守る！

消防団



住宅火災を想定した
一斉放水訓練

市の消防団は、中・南・北消防団の下に39分団が設置され、約1,150人の消防団員が活躍しています。各消防団では年に1回、消防団特別点検を実施しています。10月15日に行われた「岐阜市南消防団特別点検」では、9分団、総勢約300人が参加し、職務に必要な規律を点検し、火災を想定した実践的な訓練を披露しました。消防団員は、普段は仕事や学業、家事などをしながら、「火災や自然災害発生時の被害を最小限にとどめ、地域住民の命と財産を守りたい」という思いを胸に、日々消防活動をしています。

消防本部消防総務課 ☎262-7161 【関連記事】5面に掲載

関連動画
配信中！



紙面から

■ 市政 省エネ家電購入費用の一部を補助

3面

■ ネット 金華橋ストリートパークライン
～今日は道路でも行く？～

8～9面

■ 市政 ぎふの喫茶が日本一！お得に、気軽に、ゆったりと！
キャッシュレス応援キャンペーン

16面



市公式ホームページは
こちら⇒



ページ番号でもっと詳しく

サイト内検索

ページ番号検索

7桁のページ番号を半角数字で入力してください。

1234567

表示

広報ぎふの記事の中にある7桁のページ番号を入力して検索すると、より詳しい情報を見ることができます。(掲載例：HP 1234567)

回覧

資源分別回収のお知らせ

【注意】 雨の日や雨の降りそうな日は、古着を出さないでください。

実施日	11月27日(月) 雨天: 11月28日(火)
時間	午前7時30分 ~ 午前8時30分
集積場所	資源ステーション
実施団体	金華自治会連合会
次回の予定	12月25日(月)

資源分別回収で回収するもの

※下記の品目以外のものは、絶対に出さないでください。

回収品目	紙類	古着	カン・フライパン類
① 新聞 ② チラシ(新聞の折り込みチラシ) ③ 雑誌(カタログ、ノート、単行本等) ④ 段ボール ⑤ 紙パック(牛乳など) ⑥ 雑がみ(包装紙、ボール紙、紙箱、コピー紙、紙封筒など)	古着(革製品などは除く) 下着 タオル・タオルケット シーツ (破れたもの、汚れのひどいものは20cmぐらいに切って普通ごみへ)	ジュースカン ビールカン 缶詰カン 菓子カン 金属製のフライパン なべ・やかん (ホーロー・テフロン加工可)	
出し方	種類ごとにヒモで十文字に縛る。 雑がみは、封筒や紙袋に入れて出すこともできます。	透明または半透明の袋に入れる。 雨の日や雨の降りそうな日は出さないでください。	透明または半透明の袋に入れる。 カンは中身を洗う。
出していないもの	汚れた紙、感熱紙、カーボン紙、油紙、写真、ガムテープ、内側が銀色の紙パック、セロハン、ビニール類 ⇒普通ごみへ出してください。	ふとん、さぶとん、枕、裁断くず、じゅうたん、マット、カーテン、スリッパ、靴、カバン、ぬいぐるみ、ネクタイ、帽子、手袋、水着、ポアシートなど ⇒粗大ごみへ出してください。	土鍋、一斗缶、ガラスのなべふた ⇒粗大ごみへ出してください。 スプレーカン、カセットボンベ ⇒できる限り「危険物・廃食用油等」の収集日に出してください。 (週1回の収集に出す場合は、中身を完全に使い切っていることを確認してください。)

・ビン類とペットボトルは、週1回のビン・カン・ペットボトルの収集日に、指定のごみ集積場所に出してください。資源分別回収では集めません。



この資料が不要になりましたら、雑がみとして地域の資源分別回収に出してください。

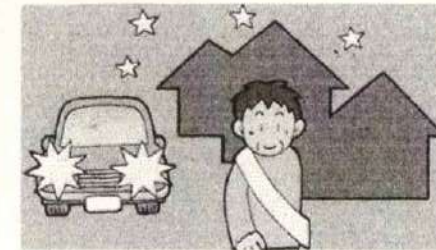
金華自治会連合会

長良橋交番だより



長良橋交番
(交番)263-5221
(中署)263-0110

夜間は反射材を身につけよう！！



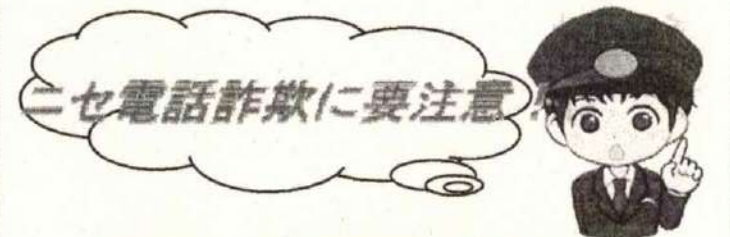
肌寒い時期になり日も短くなってきました。1日の中でも交通事故が発生しやすい時間帯は日没前後の夕暮れ時です。車の運転手にとって人影等見にくくなり、ライトを照らしていても気づかない場合も多々あります。夜間に外出する時は、反射材等を活用し、呼応交通事故から身を守りましょう



長良橋交番 出前講座実施



10月5日に金華公民館で長良橋交番の出前講座を行いました。今回は歩行者シュミレータを使い、道路横断時や歩道を歩く際に注意すること等のシュミレータ体験をしてみました。



ニセ電話詐欺に要注意

警察官、市の職員が貴方のカードを回収し、暗証番号を聞くことは絶対にありません。
※ 暗証番号を聞かれても、絶対に言わない！
※ 通帳やキャッシュカードは絶対に他人に渡さない！
※ 突然の電話は信用せず、一度切断し、まずは警察に相談を！



お互い金華で 助け愛 NEWS

「金華地区防災隊」

金華の安全安心運動

「金華見守り愛ネット」

日頃の見守り・支え合い活動

「ボランティア金華助け愛隊」

小さな手助け活動

金華コラム G-+α (爺・婆・若者・壮年)

第5号

「金華見守り愛ネット」

自治会連合会常任理事・金華まち協
健康福祉部会長 加藤 和義

金華には、災害時にご自分で避難や自主的に行動ができないので、支援を必要とすると岐阜市に申請している方々が、260名程おられます。その方々を日頃から見守り、支え合っ
て災害時もお互い助け合いができるようにと願い、「金華見守り愛ネット」を組織化し、3年目を迎えました。

各自治会におられる要支援者の方々を、班長と自治会長が中心となり、支援する体制づくりのため、先日全自治会長72名を対象に令和5年度第1回対策会議を実施しました。今後とも毎年、民生委員や社協の協力をいただきながら、要支援者を尋ね、日頃の状況や疾病状態、非常時の連絡先なども把握して、少しでも確実にお互いが支え合い、助け合えるよう取り組んでまいりますので、益々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします



第2ブロック長 防災担当

金華自治会連合会副会長
まち協 安全安心部会 安部 敏雅

今年久屋町の自治会長となり、第2ブロック長つまり連合会副会長に就任することになりました。今年の担当は、防災訓練です。

今年は、11月4日(土)に行います。各自治会の安否確認を確実に実施することを目標にして、各地区の小隊長と中隊長を軸に、ブロックごとの課題にも取り組みます。



金華コラム G-+α (爺・婆・若者・壮年) 《お互い金華で助け愛》

社会福祉協議会金華支部長 加藤 麗己 (自治会連合会副会長・まち協副会長)

金華も急速に高齢化が進んでおります。80歳を超える高齢者は718人となり、高齢者だけの世帯や、一人暮らしの世帯も増え続けています。そんな中、小さな親切をモットーに『ボランティア金華助け愛隊』が発足して順調な滑り出しを見せています。その活動は、草刈りや枝払い、買い物支援、分別回収のお手伝いから、岐阜公園周辺の美化で観光客をおもてなしするグリーンエンゼル活動まで多彩です。

まだスタートして間がないものの、助け愛の輪は確実に広がっています。どんな小さなことでも、お困りの節は、ボランティア金華助け愛隊にお気軽にご相談いただきたいと思います。また、この取り組みにご理解ご賛同いただける地域の皆様を募集しております。今後とも弱者にやさしく思いやりのある「金華」のまちづくりにご理解とご協力をお願い申し上げます。

VOVO ボランティア金華助け愛隊活動紹介

ボランティア・グリーンエンゼル岐阜県本部から「R5 小さな親切運動」受賞

長良橋南詰めから、本町1丁目迄、両側延べ2キロに亘り、草取り、花木苗植え、水遣いを励行！まさに「信長百花苑」！！岐阜市観光の玄関 岐阜公園界隈の植栽を草取り整備して3年目。16名のグリーン・エンゼルボランティアが日夜と活躍。夏秋も花で一杯、冬春に向け準備も万端、春が待ち遠しい所です。



金華コラム G-+α (爺・婆・若者・壮年)

安心して暮らせるまちづくりを目指して～支え合う金華の防災・減災の取組み

金華公民館長・自治会連合会常任理事・まち協安全安心部会長 梅田幸次

金華地域は、少子高齢化の進展が憂慮されています。そのような状況下で以前実施された「まちづくり住民アンケート」では、『安心して暮らせるまちづくりの推進』が上位を占めました。そこで、まちづくり協議会安全安心部会では、目標を「支え合う金華の防災・減災活動」としました。

その背景には、南海トラフ地震の想定、また、今年5月各地域で強い地震が発生しました。地震だけでなく近年、国内外の異常気象により、全国各地で記録的豪雨による大きな土砂災害が多く発生しています。とても他人ごとでは済まない状況です。このことから、防災・減災活動を最優先に取り組んでいきます。取組として「金華防災コミュニティ計画の作成」し、「小規模地域自主防災隊」の組織を中心に活動を進めていきます。



金華を歩こう 健康な毎日

第27回

「散歩っぽ」

▼日時 令和5年11月18日(土)

10時～11時

雨天時 11月19日(日)

▼場所 岐阜公園噴水前



▼参加者には、受付にて飲み物と粗品を用意しています。

▼遠方の方は、近くまで自転車にてお越しください。

▼積極的に外出し、参加者同士でお話しましょう！

主催 金華ふれあいクラブ連合会

井の口まちづくり会

井の口

第2回まち並み勉強会

日時：令和5年11月25日(土)13時30分

会場：岐阜市歴史博物館講座室

テーマ：『井の口のまち並みとまちづくり』

会費：無料

前回は、金華まちづくり研究会会長の河合俊和様をお招きし、井の口の現状と課題についてお話を頂き意見交換も行なってもらいました。

第2回の今回は行政から講師をお招きして、岐阜市中心部のまち並みの現状と未来のまちづくり計画から井の口エリアのまちづくりの方向性を考えてみたいと思います。

また、行政による現行のまち並みに関する景観基準をお聞きし、私たち住民として考えなければならない内容も探りたいと思います。

地域の皆様、会員の皆様の数多いご参加をお待ちしております。

問い合わせ先

井の口まちづくり会

まちの風景検討部会

部会長 名和利夫(松下町)

※ 右の写真は、大正時代に岐阜公園内の丸山(金華山トンネル上)から写した井の口地区です。公園内の状況や長良川、左奥には大仏殿が見え昔の井の口地区の風景が色濃く出ています。



大正時代に丸山から写した井の口地区の風景